



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・歩道が片側だけで横断歩道も少なく危険なため、両側に歩道がほしい (地元住民)
- ・路肩が狭く、大型車交通量も多いため自転車走行時に危険を感じる (学校関係者)

事業前

- ◆ 路肩が狭く、自転車走行時は交通事故のおそれがある。



事業前の状況

事業後

- ◆ 路肩を確保し、歩道も整備されることで車両・自転車・歩行者の安全な通行が可能となります。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：甘楽町善慶寺
- 事業内容：歩道整備 延長920m
歩道幅 2.5m
- 事業期間：令和4年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年度は用地測量と用地買収を行います。



事業のすすみ具合

事業開始 ●



● 事業完了